

2010年4月から2029年12月の間に本院で 脳卒中や脳神経外科関連疾患の治療を受け た患者さんへのお願い



現在、当院では、下記研究代表者と共同で、レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療に関する研究を進めています。上記期間に脳卒中や脳神経外科関連の疾患で入院された患者さんの臨床データを解析させて頂き、脳卒中をはじめとした脳神経外科医療の見える化に役立てることを目的としています。

解析にあたって提供するデータは、提供前に個人を特定できない形に加工した上で提供しますので、患者さんの個人のプライバシーは完全に保護されます。

本研究の解析に自分のデータを使用されることを拒否される方及び疑問のある方は、脳神経外科 平山 晃大にその旨お申し出くださいますようお願いいたします。

その他研究事業についての資料の閲覧を希望される方は、研究班ホームページ(<https://j-aspect.jp/discharge>)をご参照ください。

レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査 J-ASPECT Study

・ ■ 国立循環器病研究センター 循環器病対策情報センター長: 飯原 弘二

【利用するカルテ情報・資料】

生年月（日）あるいは年齢、性別、発症年月（日）、入院年月（日）、退院年月（日）、退院先

自宅郵便番号（研究利用前に事務局において下4桁の削除）、診療報酬算定情報（DPC）

入院経路：救急車による搬送、他院よりの紹介

入院前および入院後生活自立度(modified Rankin Scale score, mRS)、入院中死亡の有無、脳卒中・

循環器病による入院

初期重症度（JCS、GCS、NIHSS、Hunt & Hess grade、ICH grade、Hunt & Kosnik grade）

入院中の看護必要度

神経学的所見

バイタル（血圧・脈拍）

検査データ（血球、生化学；腎機能、LDL-Chol、PT-INR、血糖、HbA1c）

搬送から画像撮影までの時間

搬送から組織プラスミノゲン活性化因子（rtPA、血栓溶解療法）投与までの時間

搬送から血管内治療のための穿刺までの時間

血栓回収を行った場合の再開通度（TICI grade）

rt-PA 静注療法または血管内再開通療法を施行した患者での 36 時間以内の症候性頭蓋内出血

（NIHSS 4 点以上悪化）の有無

退院 90 日後 modified Rankin Scale(mRS)

画像診断、検査〔MRI、MRA、CT、脳血管造影、頸動脈超音波検査〕

リハビリテーションの有無、脳卒中・脳神経外科疾患・循環器病関連の診療にかかわる治療内容（投

薬内容、開頭手術やカテーテル治療など）

退院サマリー・看護サマリー・診療情報提供書・診療記事・看護記録